

困っていませんか？派生開発 ～XDDPはじめの一步～ 第二版

コンセプトは、XDDP取組みの『きっかけ』を作るものとして、XDDPを初めて知った人向けの冊子を作成しています。本紙の特徴は、

- ・社内展開しやすいように、コンパクトなモノ
- ・上司への説得に使えるよう、導入効果が伝わるモノ
- ・開発経験の浅い人にも理解しやすいモノ

です。多くの人のお役に立てれば嬉しいです。



～～活用シーンの例～～

シーン1：社内研修を始める前に

レクチャーを始める前に、冊子を読んで、**皆さんにとって、XDDPの何が嬉しいのか**をしっかり押さえましょう。



シーン2：上司に導入を勧める

XDDP?
それって、昔やってた方法じゃないの？
今更・・・



ぜひ、こちらを読んで
みてください！
**XDDPの特徴や
効果が書いてあります。**

本書の構成

1章：XDDPのポリシー

XDDPをより理解するために重要な指針をまとめました。

2章：僕のXDDP日記

はじめて派生開発に取り組む山田くんの奮闘記。山田くんの日記を通して、疑似体験できます。

3章：How To XDDP（概要）

XDDPによる開発プロセスの流れと、XDDPの各プロセスのポイントをまとめました。



ダウンロードはこちら

日本語版(第2版):
※アンケートにご協力ください
<http://enq-maker.com/fbdQdR0>

中国語版(第2版) 第1章のみ:
[http://xddp.jp/tech_documents/xddp-hajimeno_ippo\(chn-2b1\).pdf](http://xddp.jp/tech_documents/xddp-hajimeno_ippo(chn-2b1).pdf)

中国語版(第1版):
http://xddp.jp/tech_documents/affordd-t3_20130524C.pdf



Step1 : 研修を始める前に



レクチャーを始める前に…
「困っていませんか？派生開発
～XDDPはじめの一步～」
を読んでください。

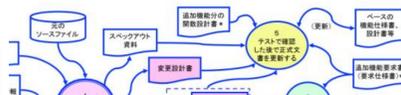
まず最初に、XDDPの特徴を知り
XDDPによる効果を、しっかり押さえて
開発に活かせるようにしましょう。

Step2 : 研修等でXDDPを学ぶ



書籍を読んだり、セミナーを受講することで
XDDPについて詳しく学習しましょう。

XDDP事例(仮要求仕様)	
項目	内容
1	...
2	...
3	...
4	...
5	...
6	...
7	...
8	...
9	...
10	...
11	...
12	...
13	...
14	...
15	...
16	...
17	...
18	...
19	...
20	...



Step3 : XDDPを体験してみよう

学習しただけでは、なかなか手が動きません。
チュートリアル of 簡単な課題に取り組んで

- 変更仕様書
- TM
- 変更設計書

として何を書くかを自分で考えて
作成してみましょう。



チュートリアル編の
利用シーン (想定)

チュートリアル編 についてご意見お聞かせください!

どのくらいの時間を
費やせますか？

1時間

半日

1日

2日

3日以上

成果物について

言語について

手順説明の詳しさは

T3研究会へのコメント大募集!

「はじめの一步」
に関する
意見・感想

チュートリアル
への
意見・期待

その他、もろもろ…

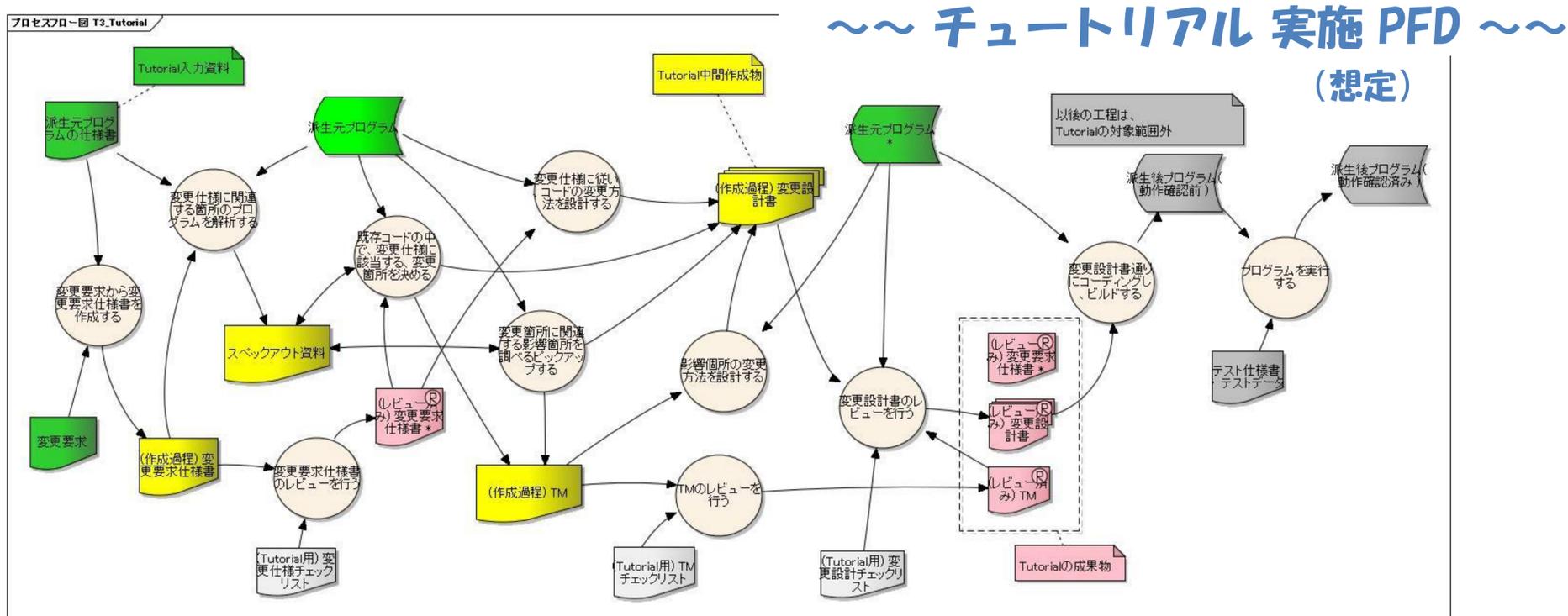
はじめてみよう XDDP ～チュートリアル編～ (作成中)

XDDPのプロセスは「**変更三点セット**」を作成することでレビューを重ねることができ、開発の手戻りを防ぐという大きな特徴があります。

チュートリアルでは、これを手軽に学べるように

- XDDPによる一連のプロセスを**短時間で体験**する
- 変更三点セットに**何を書くかを知る**
- 気軽に**一人でも試してみる**ことができる

ということをポイントとして、作成しています。



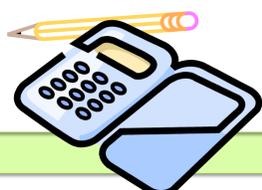
チュートリアルの教材

INPUT :

題材は、電卓システムです。消費税率の変更など、ユーザ要求の変化に対応する例を演習として、

- 変更要求書
- 変更前プログラム (Java)

を用意しています。



SUPPORT :

本チュートリアルの特徴は、独りで試せることです。他者にレビューしてもらった代わりに、

- XDDP変更三点セットのチェックシートを用意します。
- また、実施補助教材として、
 - チュートリアル 実行手順書
 - スペックアウト資料

も作成予定です。

鋭意作成中!

OUTPUT :

変更要求に対応した成果物 (例) として、

- 変更要求仕様書
 - TM
 - 変更設計書
- の三点セットと
- 変更後プログラム
- を用意します。チュートリアル実施者には、自身の成果物とこれらを見比べて、理解を深めていただきます。

※ 2015年 5月頃公開を目標に、開発を進めています。

その前にβ版を公開する予定です。試行していただける方は研究会までご一報を!

研究会メールアドレス: affordd-t3-2014@xddp.jp